

知事から各部長への指示事項

<県の感染症対応のステージ引き上げ>

- 本日、県のコロナ感染症の対応ステージを「特別対策（紫）」に、一段引き上げることとしました。
- 併せて、オミクロン株に対応した新しい国の枠組みである「BA.5 対策強化宣言」を発出することとしました。
これを踏まえ、各部局は、特に次の点について、しっかりと取り組みをお願いします。

<医療提供体制の強化>

- 現在、コロナ対策として確保している病床の中には、院内のクラスター発生や職員の不足などによって、運用できない病床が少なからずあるのが現状です。
- このため、現実に運用が可能な後方支援病院の病床を増やし、病床のひっ迫を抑える努力をしっかりとお願いします。

<発熱外来機能の強化>

- 発熱外来が大変混雑し、ひっ迫しているため、対策を打たなければなりません。
- 抗原定性検査キットの無料配布により、有症状者ご自身に検査を受けてもらう体制は既に整備していますが、これに加えて、検査で陽性となった方が発熱外来を受診しなくても、オンラインで受診できる体制を早急に整備するよう、対応をお願いします。

<救急医療体制の確保>

- 救急医療体制も大変厳しい状況にあります。このため、「救急車を呼んだ方がいいのか」、「病院に行っているのか」と悩んでいる方が相談ができる、高知家の救急医療電話「#7119」の運用を8月1日から開始したので、しっかりと周知するようお願いします。

<感染拡大防止対策>

- 感染拡大防止と社会経済活動を両立させるためには、検査を活用していただくことが、今まで以上に大事になります。そのため、高知駅前に設置した臨時検査センターの設置期限を今月末まで延長することとしました。

引き続き、県民の皆さまのニーズに応えられるよう、万全の態勢で検査の実施をお願いします。

<ワクチン接種の促進>

- ワクチン接種の促進も感染拡大防止と社会経済活動を両立させる上では、欠くことのできない重要な要素となります。4回目のワクチン接種については、引き続き、市町村、医療機関と連携して、速やかに実施してください。

- また、今まで接種されてない方のうち、副反応を心配して接種を控えている方々があります。こうした方々に対して、「ノバボックス」のワクチンは、副反応が少ないという調査結果の情報発信をしっかりと行い、特に若い世代の3回目のワクチン接種の促進に引き続き努めてください。

<事業者に対する要請>

- 各部局においては、所管する事業者、関係団体等に対して、特に在宅勤務（テレワーク）の推進や従業員の休暇取得できる環境を確保していただくよう要請を行ってください。

- さらに、医療機関の事務負担の軽減のため、従業員の勤務再開にあたって医療機関の証明書の提出を求めないといった要請もしっかりと行ってください。